

町の未来が見えてくる 議会だより いの



・主な内容

10月臨時会

P 2 枝川第二排水区管渠改修工事

P 7 議員の意思表明

12月定例会

P 2 債権管理課を新設

P 3 水道料金引き上げ

P 3 平成30年度一般会計補正予算

P 6 常任委員会・特別委員会の活動報告

公共施設等調査特別委員会の中間報告

議員の意思表明

P 7 町長の行政報告

P 9 一般質問（議員15人が町政を問う）

第57号

10月(第1回)臨時会
12月(第4回)定例会
平成31年1月18日発行

いのファミリー・サポート・センターはっぴい交流会

10月16日

平成30年 第1回臨時会

平成30年度 枝川第二排水区 管渠改修工事(東谷川)

尾崎建設有限会社が
7,948万8,000円で落札

議案
第90号



東谷川の状況（枝川地区）

12月3~13日

平成30年 第4回定例会

議案21件・報告3件が執行部から提出され、提案通り可決した。他に議員提案の発議が1件出され、可決した。また、他に議員より資格決定要求書が提出され、資格審査特別委員会が設置されたが、委員のなり手がおらず特別委員会は成立しなかった（関連記事P5、P6、P7）。

注目の議案

債権管理課を新設

可決：賛成14 反対3 平成31年4月から

町税・介護保険料・後期高齢者医療保険料・幼稚園授業料及び保育所保育料・

校庭開放児童会育成費・町営住宅使用料・下水道受益者負担金・給食費の徴収に関することなど。生活再建型の徴収を目指す。

議案
第91号

水道料金引き上げ

平成31年5月検針分以降の料金から適用
水道事業の経営の健全化を図り、将来にわたり安定的に事業を継続し、安心・安全な水道水の安定した供給及び老朽化施設の更新や耐震化等の取り組みを進めるため必要な財源を確保する。



平成30年度 一般会計補正予算

議案第100号
P4

農道川原田上線災害復旧事業
5,097万9,000円増額



伊野幼稚園擁壁ブロック塀補強工事
678万円増額



質疑・討論

□平成30年第4回定例会

(議案第91号)

債権管理課を新設する
条例改正

企業会計の統合は

反対討論

池沢議員

1年間時間をかけて準備をしたと聞く。課の新設による費用対効果は。

答 池田町長

住民の生活再建に重きを置いた今回の課の新設である。

水道料金や仁淀病院の医療費を含めなかつたのはなぜか。

答 土居総務課長

システムが違うため、すぐ移行が難しい。

問 久武議員

システムが違うというの

は詭弁ではないか。

水道料金の場合、滞納が続くと給水停止措置がある。徴収困難事案については連携していく。

答 土居総務課長

どと町民から疑念を持たれないのでしょうべきだ。行政運営に対する問題も、職員の定員管理計画を立てるべきだ。違った基本姿勢のもとでの機構改革には反対だ。

賛成討論

山岡議員

機構改革という名のもと総合政策課、債権管理課と毎年課を増設し、人件費を増やし続ける行政手法には、反対だ。さらに、町行政にとつて今設置する必要な課の優先順位が、危機管理室よりも債権管理課の方が上である、という町長答弁には納得できない。

平成31年度正職員を4人も増員し、1人を債権管理課へ、もう1人を危機管理室へ配置する。あと2人は今後考えるとの町長答弁があつた。

不足するところがあるての採用ではないのか。「人ありきの採用か」な

住民に寄り添つた温かな町政を実践するものである。

(議案第100号)

平成30年度一般会計補正予算

素早い対応を

市川議員

農道川原田上線は災害で崩土の除去はしていが、災害査定はいつ受けるのか。

答 門脇吾北総合支所長

平成30年12月10日に現地査定。

八代農村広場プール
補修工事

このようない生

い生活を余儀なくされ

て、やむなく滞納に至る

ケースも多く見受けられ

る。

このような経済的に困

難な状況に置かれている

住民の生活実態に寄り添

い、徴収するだけでなく滞納者の生活再建に行政組織が横断的に対応する

機構改革であり、まさに

八代農村広場の付帯設備での地区要望は、水源地からの配管や継手部分、プールの剥離補修などであつた

問 井上(敏)議員

このようない生

い生活を余儀なくされ

て、やむなく滞納に至る

ケースも多く見受けられ

る。

枝川小学校体育館渡り廊下

安全確保工事

枝川小学校の体育館への渡り廊下の底面の鉄筋が露出していたので、長年にわたり雨水が浸透し、腐食膨

が、今回の予算に配管部分は含まれていないが大丈夫か。

また、要望から2か月間も区長に経過報告がなかつたことは残念である。

答 森田産業経済課長

今回は、バルブの交換とプール内の表面塗装が剥離しているため補修工事を行う。また、配管などに問題があれば順次確認していく。

この付帯設備については、25年以上も経過しているので、他の課との検討時間を使つたため連絡が遅れ申し訳なかった。

今後、要望において長時間を要するときには地区関係者に、経過報告をする。

枝川小学校体育館渡り廊下

安全確保工事

渡り廊下の底面の鉄筋が露出していたので、長年にわたり雨水が浸透し、腐食膨

常任委員会・特別委員会の活動報告

議会広報特別委員会

□10月9日～10日

全国町村議会議長会主催の「平成30年度町村議会広報研修会」が東京で開催され、2議員が参加した。

3人の講師のテーマ別の研修「読み手に伝わる文章の書き方」前田安正氏、「デザインの力で、もっと伝わる議会広報紙に」筒井美紀氏「最優秀賞（総合2位）作に見る光彩を放つ編集力」長岡光弘氏を受けた。

講演は読み手に伝わる文章や、具体的な例を挙げて説明された。参加者が考え、講師が答えを解説するという研修もあり、自分の考えを引き出してくれる内容も良かった。また、前年度最優秀賞を受けた住民・議員参加の議会広報の解説もあった。

この研修会で学んだことを議会広報特別委員会で共有し、今後の議会広報活動に生かしていきたい。

委員長 森本節子
委員 市川賢仁

建設産経常任委員会

□10月26日

①山間地域の町道新設及び拡幅要望地区の現状視察と視察後の取りまとめ

伊野地区
吾北の打木地区、
・中追西及び東地区
・小野地区、成山地区
・北成山地区

②いの町観光協会の事務所移転に関する経過報告と質疑

教育委員会所管の町内の幼稚園・保育園の現地視察
研修を行った。

□11月12日
吾北幼稚園・保育園
本川へき地保育園
枝川幼稚園・保育園
伊野保育園



□11月26日
伊野幼稚園
神谷・八田保育園
天神・あいの保育園
当社は、教育長をはじめ関係職員も同席して、それぞの園では園要覧の資料を基に状況説明のあと課題や問題点などについて意見交換を行った。

民生環境常任委員会

□11月14日

①いの町水道事業経営審議会について
②北山・大国山配水池統合計画の進捗について

議題
仁淀病院の現状について

平成30年度医師1人の増員で9月までの半期で2000万円強の収益が改善される。平成31年度の電子カルテ導入に向けての調査を進めているとの報告を受け、委員会としても今後調査研究に取り組んでいくことになった。

□11月16日
仁淀病院運営特別委員会
議題
仁淀病院の現状について
平成30年度医師1人の増員で9月までの半期で2000万円強の収益が改善される。平成31年度の電子カルテ導入に向けての調査を進めているとの報告を受け、委員会としても今後調査研究に取り組んでいくことになった。

□11月27日
伊野幼稚園
神谷・八田保育園
天神・あいの保育園
当社は、教育長をはじめ関係職員も同席して、それぞの園では園要覧の資料を基に状況説明のあと課題や問題点などについて意見交換を行った。

担当課からは、議題①については水道料金の30%アップの必要性の説明を受けたのち、質疑応答を行つた。議題②については施設の完了の報告を受けて、現地視察を行つた。

公共施設等調査特別委員会

中間報告

* 公共施設を民間が運営する指定管理施設などの調査・検討結果

「町の監理・監督体制」

本府・各支所間で、それぞれの施設の監理・監督の内容を相互には把握している状況の早急の改善を求める。

「町の指定管理者との関係」

ハード・ソフト面で密に情報を持続して共有し、二人三脚による運営力向上・施設の効果的利用につなげていくべきだ。

「町の取り組む姿勢」

監理・監督をする立場である町の当事者意識が欠落していると思われる点が多く、早急な改善を求める。

・指定管理施設などは、将来にわたり適切な公共サービスの提供と、持続可能な財政運営の両立が必要である。そこで規模の適正化に向けては、町民のニーズを聞き漏らすことがないよう、町にはことがないよう、町には「公共施設等総合管理計画」「個別施設設計画」の慎重な実施が望まれる。

平成30年 第1回臨時会(10月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 壱：棄権 △：議長

	伊東 ひさてけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	岡田 りょうへい	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否
議案第90号	平成30年度枝川第二排水区管渠改修工事（東谷川）の請負契約の締結に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	

平成30年 第4回定例会(12月)で議決された 議案などの賛否一覧表

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 壱：棄権 △：議長 ☆：除斥

	伊東 ひさてけ	久武 啓士	井上 敏雄	井上 正臣	藤崎 憲裕	土居 豊榮	池沢 のりこ	市川 けんじ	森 みきお	森田 ちづこ	岡田 りょうへい	山崎 きよ	山岡 勉	筒井 公二	浜田 孝男	森本 せつこ	筒井 一水	高橋 幸十郎	可否
議案第91号	いの町行政組織条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	● ●	△ 可	
議案第92号	いの町一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第93号	いの町本川国民健康保険診療所勤務医師給与支給条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第94号	いの町本川農林業会館の設置及び管理に関する条例を廃止する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第95号	木の根ふれあいの森施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第96号	桑瀬寒風茶屋の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第97号	いの町水道事業給水条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第98号	いの町職員特殊勤務手当の支給等に関する条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第99号	いの町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第100号	平成30年度いの町一般会計補正予算（第4号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第101号	平成30年度いの町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第102号	平成30年度いの町介護保険特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第103号	平成30年度いの町特別養護老人ホーム特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第104号	平成30年度いの町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第105号	平成30年度いの町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第106号	平成30年度いの町天王地区汚水処理施設事業特別会計補正予算（第1号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第107号	平成30年度いの町水道事業会計補正予算（第3号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第108号	平成30年度いの町病院事業会計補正予算（第2号）議定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第109号	財産の取得に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第110号	町道の路線廃止に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
議案第111号	町道の路線認定に関する議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△ 可	
発議第5号	いの町議会傍聴人規則の一部を改正する規則	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	☆	●	●	●	●	●	△ 可	
	資格審査特別委員会委員の選任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△ 否	

町長の行政報告



池田町長

超高速ブロードバンドの整備

平成31年7月末を工期として現在実施している。

八田保育園は平成30年度末を期限に実施設計を委託しており、平成31年度には家屋事前調査及び改築工事に取り掛かる。

危機管理室の設置

大規模災害に備えた防災・減災対策や自主防災活動など地域防災力の向上に一層取り組んでいくため、平成31年度から総務課内に危機管理室を設置する。

平成29年11月にブロードバンド整備について総務省に要望していたところ、平成31年度から民設方式への補助事業が新たに創設される見込みとの通知があつた。それを受け、平成30年11月に採択要件の緩和や補助率のかさ上げで再度要望を行った。

振興計画では、平成32年度から整備を開始する計画である。

清水公民館の耐震化を進めるにあたり、本施設に付随するコスマスホール農協所有の「コスマスホール清水」について協議を重ね、平成30年11月に寄付の申し出があつた。今後は耐震補強設計・工事を順次行う。

平成30年7月豪雨、台風21号・22号による災害復旧業務のため、安芸市長から職員派遣の依頼があり、11月1日から12月21日まで技術職員1人を安芸市に派遣している。

年10月22日に和解が成立した。平成30年7月豪雨、台風21号・22号による災害復旧業務のため、安芸市長から職員派遣の依頼があり、11月1日から12月21日まで技術職員1人を安芸市に派遣している。

水道料金の改定

現状の料金では赤字が継続し、健全な経営の確保が困難となるため、水道事業経営審議会に諮問を行った結果、改定時期や改定幅などが盛り込まれた答申が出された。その内容を十分尊重し、独立採算・受益者負担の原則から水道料金の改定を定例会に上程した。

債権管理課の新設

町民課の徴収係を独立させ、債権管理課の新設を提案する。これまで他の所管であった公債権と私債権の一部を一元化し、業務の効率化や生活再建型滞納整理を進めていきたい。

町立保育園の耐震改築工事

川内保育園の改築工事を

れんけいこうち広域都市圏

「四国西部エリア戦略型観光サービス創出事業」における第3セクター方式の地域集客サービス統括会社「株式会社ソラヤまいしづち」を設立した。

この事業ではインバウンド客や国内の富裕層をターゲットにプロモーションやツアーアクティビティ商品の造成・営業活動に注力していく。また、この地域の観光サービス牽引していくような人材の発掘・育成にも取り組む。

「山莊しさ」は平成31年度に改修に着手し、平成33年度からの再開を目指す。

北山・大国山配水池統合事業

送配水管の布設と配水池設置工事が完成し、配水を行いう準備が整った。平成31年1月16日に新配水池からの配水を開始する。

損害賠償請求控訴審について

町が高松高裁に控訴していいた固定資産税にかかる損害賠償請求事件は、平成30年3月に改修に着手し、平成31年度からの再開を目指す。

平成30年10月19日に富山県で開催された大会のポンプ車の部で、いの町消防団枝川分団が5位優良賞を受賞。また3番員の川上敬司団員が優秀選手賞を受賞した。

第26回全国消防操法大会の結果

一般質問と答弁

水道料金の値上げ

質問：引き上げを抑えるのに法定外繰り入れは

答弁：水道事業は独立採算制・受益者負担が原則



にしないための繰り出しを認め、財政措置をしていられる。独立採算制だけでは成り立たないことを認めたものだ。

平成34年度に再度料金見直しする際に法定外繰り入れができないか。

尾崎上下水道課長

これまで町は県内でも安い水道料金を続けてきた。今回、色々な努力をしてきた上で、どうしても必要であれば住民の理解を得て値上げもありうる。しかし、今回の30%という上げ幅は

水道事業は地方公営企業法により独立採算制が原則となっている。赤字分の補てんの繰り入れを行うと、

町全体の財政を圧迫し、他のサービスの低下を招くことからも慎重であるべきだ。水道水を供給する費用は受益者負担が本来の姿である。

水道法第1条「清浄にして豊富低廉な水の供給を図り」第2条「水道が国民の日常生活に直結し、その健康を守るために欠くことのできないもの」とあるように独立採算制だから赤字になれば値上げ、という単純で機械的なものではない。国も自然的条件から高料金

が、福祉減免はない。生活保護世帯・障がい者世帯などの減免はできないか。

西村環境課長
剪定枝・草については可燃ごみでお願いしている。袋に入らない大きな枝は粗大ごみで出してもらい、木質燃料などに再利用している。

生活保護基準の引き下げで就学援助制度の基準を切り下げるな

尾崎上下水道課長

水道料金については利用者が使った分を公平に負担することが原則である。一括して支払うことが困難な場合は分納ということもできる。受益者負担の観点からも公平な費用負担をお願いする。

環境ボックスについては町内での実践も承知しているが、「自然分解でかなりの期間を要する」「大きな容量・設置スペースが必要」「地域の自主的な管理が必要」などの課題があるため、今後研究していくたい。

剪定枝・草の堆肥化 環境ボックスの普及は

山崎議員

家庭で出た生垣の剪定枝や庭の草引きの草は、可燃ごみ袋に入れて収集日に出しているが、家庭のごみ袋代も増え、町の燃やすごみも増える。これを燃やすのではなく、堆肥にするなど再利用できないか。

町内には間伐材で作った環境ボックスに枝や草を入れて自然発酵させて堆肥にする取り組みをしている地

水道事業経営審議会の中でも、滞納が出るのではという不安の声があつた。いの町水道事業給水条例には、漏水の減免規定はある

区や団体がある。



山崎議員

平成30年10月からの生活保護基準の見直しに伴い、文部科学省から県教育委員会に通知が出された。

「国は生活保護基準額が減額となる場合には、できる限りその影響が及ばないよう対応する。市町村の準要保護者に対する就学援助についてもその趣旨を理解して判断せよ」という旨の通知だ。

藤岡教育長

町としても国と同様の対応をしていきたい。

平成31年度以降は、厚生労働省が定める基準に基づいて算定し認定を行う方向で考えている。

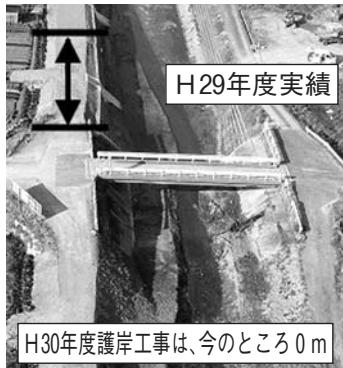
急げ、県管理の奥田川護岸工事 答弁＝地域の署名簿と共に、さらに県に要望する



県への要望を強化し、何としても早期の完了を。

昭和50年台風での237戸の浸水災害を受け、河川改修計画が策定された。その後、4トン・7トン・7.5トンの排水ポンプが据えられた一方、河川護岸工事はまだ左岸で約500m・右岸で約800mを残す状態となつている。部分整備では、浸水対策として不完全なのは承知のはずだ。

河川管理をする県では平成25年度から予算が大幅に縮小され、平成29年度の新規河川護岸工事は左岸での29m延長のみで、計画完了のめども立つていらない。これでは、避難場所に指定されている伊野南小・中学校も、役割を果たせない。



水田土木課長

毎年、県議会産業振興土木委員会に、要望書を提出している。今後としては、先日提出のあつた「八田地区女性有志153人の署名・要望書」を携え、一日でも早い完了に向け、これまで以上に県・国に要望活動に取り組む。

水田土木課長

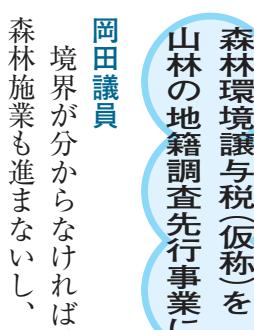
天王ニュータウン西口交差点には当初より信号機が設置されていることも踏まえ、県・土佐警察署と現場に行き今後の対応を検討する。

ふるさと納税で人材育成を

岡田議員

現在の使い道は、実際に曖昧だ。寄付者に、目的を明確に示す必要がある。

①そこで新たな使い道として、いの町観光協会にすべて繰り出してはどうか。当協会に望まれている、独立採算も可能となる。結果、職員の育成にも大いに期待ができる。



一を植えて	一の収穫があるのは	穀物であり、
十の収穫があるのは	木であり、	
百の収穫があるのは	人である。	(「管子」より)

河川の環境改善に向け

岡田議員

宇治川や奥田川流域は、人口も多い上に特に流下速度が遅く、生活排水の影響を受けやすくなっている。一方で、野生の水生生物が生きていける水質を維持し、多様性を確保することは最低条件と言えるが、汚水処理との関係をどう考える。

きれいな水の放流で環境が守られるので、公共下水道・農業集落排水・家庭用合併処理浄化槽の接続率・普及率の向上を図りたい。

その他の質問

ここ5年で、重傷事故を含む交通事故が15件発生し

天王ニュータウン
東口交差点の安全対策を

岡田議員

河川管理をする県では平成25年度から予算が大幅に縮小され、平成29年度の新規河川護岸工事は左岸での29m延長のみで、計画完了のめども立つていらない。これでは、避難場所に指定されている伊野南小・中学校も、役割を果たせない。

ている。最近ではコンビニもでき、さらに複雑な出入りのある交差点となつた。安全対策に向けた、十分な対策が必要だ。

民がお金を集め、町民が使いたい道を決める。
どちらの場合でも、未来の町の担い手の育成となる。この町の担当手の育成となる。

野村森林政策課長

対象区域を吟味しつつ条件が整った区域から、森林環境譲与税(仮称)の充当による森林境界の確認作業を開始する。

②もしくは、積極的にまちづくりを行う有志グループに、すべて繰り出してはどうか。どうか。ふるさと納税は、町内有志の返礼品がなければ、ほぼ成り立たない。町

砂災害の際には復旧もできない。だが、境界確認に必要な地籍調査は多くを残し、所有者の高齢化での現地調査の困難さが課題となつていて。

急速な料金アップを回避するため、下水道事業の普及率の向上を図りたい。答＝國の方針が示されるまで、移行しない。

「里山保全・竹林整備」で 大好きな「いの町」へ

答弁＝将来的には、里山保全策の検討必要あり



害時の避難場所にもなっています。さらに階段を165段登ると私たちの住む枝川（北内地区などが見渡せ、心が和らぐ。その風景は、地域の資源であり宝物だ。

さらに、自然の遊歩道（昔の赤道）が、ぐるりと南の山を巡っている。その昔、私たち百姓が、牛にフゴをつけ荷物を運び農作業のため往復していた道だ。60年程前に国策により植林した

イバスなどにより里山が分断され、そこに住んでいた動植物たちもすみかを少なくなった。

しかし、まだまだ小鳥のさえずりがあつたり、トンボや蝶がとんだり、螢がいたりと、自然是残つてゐる。親子づれなど散歩の人たちとよく出会う。西の山に沈む夕陽・夕焼けもなかなか捨てたものではない。

高知西バイパス整備で、多くの赤道の復活によりできた里山へ通じる階段がある。上がったところは、災

どへの被害の対応とともに、森に近隣する農地・川・池などと一体となつた適切な保全について土地所有者をはじめ地域合意はもちろん専門家の意見を聞くなどの検討を行う必要がある。

竹林整備については、平成28年度から荒廃した竹林を広葉樹林などへ転換を図る事業を町単独事業で実施し、平成30年度末までに約1.5haの荒廃竹林の改良が見込まれる。

対象地の多くが地籍調査未了地にあり土地の境界確定など課題もあるが、平成31年度から創設予定の森林環境譲与税（仮称）も財源分のままだ。さらに耕作放棄地が広がり、おまけに竹林が広がり続いている。

もう、町立としての運営は、限界を迎えてないか。民営化の検討について問う。

偕楽荘 民営化

池沢議員

ここ数年間、毎議会のように介護員不足（募集しても応募なし。雇用しても長く続かないなど）による予算の減額が続いている。

もう、町立としての運営は、限界を迎えてないか。民営化の検討について問う。

池田町長

池田町長

検討委員会の設置については、必要と考えている。

府議などで検討していく必要があると考へている。

仁淀病院（駐車場）

池沢議員

今後の仁淀病院経営改善において、患者確保のためには、駐車場の広さはどのくらい必要と考えているのか。

現時点では、民営化という方針を立てるには至っていない。検討が必要かと考えている。

池田町長

池田町長

現在調査中だ。

未来を考えての 機構改革をすべき

池沢議員

枝川は、大シヨウガ発生の地だ。農家は、日々研究を重ね実直にシヨウガを作り続けてきている。町内業者の産地偽装事件による風評被害が想像されるところもある。

野生動物と人間の共生といつた観点からの里山保全の必要性は、極めて重要だ。

野村森林政策課長

野生鳥獣による農作物などへの被害の対応とともに、森に近隣する農地・川・池などと一体となつた適切な保全について土地所有者をはじめ地域合意はもちろん専門家の意見を聞くなどの検討を行う必要がある。

「安全安心な高知県産ショウガ推進協議会（仮称）に参加するなど、町としても信頼回復に取り組んでいく。

池田町政ならち上げるべきでないか。

（26年度）が策定済みだ。

今後、いの町第三次行政改革大綱策定に向けて、住民の意見を聞くべきだ。住民に寄り添う池田町政なら行財政改革検討委員会を立ち上げるべきでないか。

里山の保水力は減り続け、大雨時には多量の雨水が住宅地へと流れ込んでしまう。里山保全・竹林整備は、今後のまちづくりにおいて必要不可欠でないか。

風評被害のないように

池沢議員

枝川は、大シヨウガ発生の地だ。農家は、日々研究を重ね実直にシヨウガを作り続けてきている。町内業者の産地偽装事件による風評被害が想像されるところもある。

野生動物による農作物などへの被害の対応とともに、森に近隣する農地・川・池などと一体となつた適切な保全について土地所有者をはじめ地域合意は、もちろん専門家の意見を聞くなどの検討を行う必要がある。

野村森林政策課長

野生鳥獣による農作物などへの被害の対応とともに、森に近隣する農地・川・池などと一体となつた適切な保全について土地所有者をはじめ地域合意はもちろん専門家の意見を聞くなどの検討を行う必要がある。

池田町政ならち上げるべきでないか。

池田町政になつて、丸2年が過ぎた。毎年の課の増設は、受け入れ難い。いの町の未来を考えての機構改革を行うべきだ。いの町第二次行政改革大綱（平成22

（答＝改善の見通し）
①いの町中心市街地活性化・来年度予算を伴う事業は。（答＝具体は、言えない）
②吾北・本川地区で介護難民を出さない方策は。

ブロードバンドの整備の進捗状況は 答弁Ⅱ平成32年度から整備を開始する



踏まえて、他の事業と調整のうえ、平成32年度から整備を開始する計画である。

筒井議員

町内全域での、携帯電波不感帯ゼロを目指せ。

池田町長

総務省への要望は、誰と行つたか。対応いただいた方は誰だつたのか。

また、町長の行政報告から民設民営で、平成32年度から整備を開始すると受け止めたが、よろしいか。

池田町長

インターネット通信を活用したサービスは進化し続けており、日常生活のみならず農業をはじめとする様々な分野で、I・O・T技術を活用する取り組みが始まっている。

町においても超高速ブロードバンド整備エリア外の地域に、携帯電波のルーターを補助するなどの取り組みを検討している。

平成30年11月の総務省への要望活動は、町長、総合政策課課長補佐、高知県東京事務所職員の3人で赴き、総務省ブロードバンド対策室長他2人の方に対応いただいた。

整備については、民設民営方式を中心に検討しており、補助事業の内容などを

免許取得時の補助制度は 答弁Ⅱ新設を検討する

筒井議員

銃猟・わな猟の狩猟免許を取得しようとする人に対する費用の一部を補助しているが、これまでに何人が取得したか。また、捕獲実績はどうなっているか。

久松副町長

町では、捕獲従事者を確保するために、わな猟取得試験、初心者講習会及び射撃講習に係る経費の一部に対し補助を行っている。

これまでに補助を適用し狩猟免許を取得した人数は、平成25年度から平成29年度まで、銃猟6人、わな猟39人、銃猟及びわな猟2人の計47人だ。そのうち20人に捕獲実績がある。

久松副町長

平成29年3月12日に準中型免許が新設されたことに伴い、運転できる自動車の車両総重量は3.5トン未満となつた。

現在、ポンプ車やタンク車など車両総重量3.5トン以上の車両を配備をしている

分団には、車両を運転できる団員の確保が課題となる

ことが予想される。新たに準中型免許を取得する際の費用の一部を負担すること

は、消防力の維持や団員確保の点から必要なので、他

市町村の状況などを参考に検討していく。

筒井議員

「準中型自動車第一種運転免許」が新設され、消防自動車の中には、普通免許で運転できない車両がある。

新規団員が運転免許を取得するときには、取得費用を補助することにより、団員の確保を図つてはどうか。

野村森林政策課長

森林作業道の維持管理について、その開設主体が行うこととなつており、町として開設主体に対して、路面整備・路面改良・除草及び災害復旧などの様々な支援を実施している。

災害復旧の補助内容は、災害1か所当たりの補助率が90%で上限補助金が50万円となつてている。町としては、林業経営体や事業実施者に、これらの補助金を森林作業道の維持管理に上手に活用していただきたい。

大規模な崩壊や土砂崩れなどへの対応は、高知県山地災害防止事業や治山事業による行政での対応となるので、事業採択の可否を県と協議していく。

**作業道の修繕を早急に
答弁Ⅱ県と協議する**

いの町水道事業の今後は

答弁＝民営化でなく町が事業継続
2031年度に今回の35%アップ試算



久武 啓士 議員

町の水道事業の運営について、今後どうするのか。2030年にいの町の人口が1万6000人台まで減少するという試算もあるが、そのときの水道料金の試算は。また現在の水道事業に従事する職員数は。

池田町長
水道法の一部改正により、水道事業を継続していく。引き続き黒字経営を継続しつつ、安全安心で安価な水の供給に努める。

土居総務課長
企業会計についてはシステムの移行に手間が掛かるなどで、今回組み入れないが、水道事業や仁淀病院とも連携して滞納者の生活再

いて、今後どうするのか。2030年にいの町の人口が1万6000人台まで減少するという試算もあるが、そのときの水道料金の試算は。また現在の水道事業に従事する職員数は。

生活再建型に重きを置くならば、企業会計の債権管理も含めるべきではないか。そもそも滞納者を出さないためというなら、カード決済を導入しないか。

久武議員
平成29年9月議会の質問から1年余たつたが、チャネル登録者数が10人しか増えていない。いの町で検索をかけても1位に出てきたのは自分が1週間前にあげた「いの町を紹介するよ！」だった。2番目にいの町PR映像Vol.4、3位にちやがまらんさんだった。これは日々変わるので努力

債権管理課の新設に当たつて

久武議員

2031年度には今回改定する水道料金の35%アップの3200円程度（一般家庭20m³）と試算している。

現在水道課正職員5人、再任用職員1人、臨時職員2人、検針員は23人。

ユーチューブ動画活用で町の魅力発信を

久武議員

池田仁淀病院事務長補佐
カード決済は、手数料などの費用面で難しい点もあるが、患者の利便性もあるので考慮していく。

久武議員
仁淀病院でもカード決済を導入すべきだ。

建型の徴収に努める。カード決済については有効な手段であり、併せてコンビニ納付など生活環境にあつた納付方法について具体的に検討する。

次第だ。
コメントに誰も返信していないのは、もつたいない。せつかくいい動画を作っているので今後、管理をすべきだ。

筒井総合政策課長

12本の動画の再生回数は9000回、2件の貸し出し申請があり、航空機の機内放送にも利用され、いの町の宣伝になつた。菊池学園の講演利用や県外の移住促進でのPR動画としての利用も

久武議員
町のPR動画は菊池学園の講演の際に菊池先生に利用してもらつていて。この体制は今後の課題として総合政策課と検討していく。

藤岡教育長

ないのは事実であり、委員会の体制は今後の課題として総合政策課と検討していく。

行つてはいる。町のPRにインスタグラムを始めた。動画の2次利用については教育委員会が行つてはいる。教育委員会が行つてはいる。



池田町長
町内の音楽家の動画をあげることができないか検討したが、著作権の問題から先へ進むことができなかつた。より良い町の宣伝を検討し、ユーチューブ、インスタグラムなど様々なツールにおいて、コメントなども有効に活用していきたい。

池田町長の「現場主義」どう生かす

質問 II ミニデイサービスと職員交流

答弁 II 積極的に出向きたい



康相談などの内容により、実施団体からの声掛けがあつた場合には、ほけん福祉課の保健師などの職員も参加しており、活動費に対する補助と合わせて地域での運営に協力しているが、保健師などの専門職員とは異なる職員が参加することにより、高齢者の方々の喜びや楽しみとなる。このことが当事業活動のより一層の充実につながり、新規採用職員など、若手職員にとつても地域の方々と交流するこことで、地域を知る機会に出向きたいと考えている。

地域でのミニデイサービスの開催に当たっては、健



互いの憩いの場・癒やしの交流により、地域と行政の対話が深まり町行政に生かせる。特に若い職員は地域環境・地域生活の実態を把握する絶好のチャンスと思われるが、いかがなものか。

康相談などの内容により、実施団体からの声掛けがあつた場合には、ほけん福

質問 II 広域で火葬場計画を慎重に協議していく

森議員

により被災した市町村が常時の火葬場の能力だけでは、対応が困難となつた場合は広域での火葬要請を行うことになっている。これは県が市町村からの要請を受け、県内外の火葬場に応援要請をし、火葬場の割り振りを行うものだ。町民の暮らしの安心を確保するためにも、火葬場の確保は大型地震に襲われれば、多くの人的被害も想定しなければならないと同時に、高知市を含む沿岸部の市町村も地震・津波災害により、計り知れない人的被害が想定される。事が起これば他市町村の協力はできなくななるが、町でも広域（いの・土佐・日高）で建設計画を立ち上げなければならない

田岡吾北総合支所次長

平成30年8月の工事発注予定として計画していたが、工法の見直しなどにより、実施設計の精査に時間変重要と考えている。広域での設置については、設置場所や財政負担・運営など様々な課題もあるので、近隣市町村の意向を伺いながら、慎重に協議していく。

むささび温泉改修時期と従業員対応

森議員

なると考へるので、実施団体に声掛けし積極的に地域に出向きたいと考えている。

当初で予算化されている工期が12月から平成31年3月月中旬といわれている。早い時期から工事を始め、年末始の稼ぎ時までに完了できなかつたのか。また、従業員の休業補償はどう

池田町長

大規模地震など災害対応において、火葬場の確保は重要な問題である。県が想定している「高知県広域火葬計画」では、大規模災害

改修事業費は平成30年度当初で予算化されている。工期が12月から平成31年3月中旬といわれている。早い時期から工事を始め、年末始の稼ぎ時までに完了できなかつたのか。また、従業員の休業補償はどう

②波川公園上流にトイレが

必要

- ・被災住宅・土砂・流木の仮置場
- ・活用水
- ・仮設トイレの配備と生食献立と食品加工施設の建築



観光行政は、岐路に立つていなければ

質問＝町職員を「株式会社ソラヤマいしづち」に派遣できないか

答弁＝西条市と協議中である



池田町長

平成30年10月からは、愛

媛県西条市、久万高原町、

高知県大川村、いの町の1

市2町1村で新たに「四国

西部エリア戦略型観光サ

ビス創出事業」に着手した。

翌月11月1日には、中心的

役割を担う「株式会社ソラ

ヤマいしづち」を立ち上げ、

業務を開始した。町におい

ては、理念・戦略を実行す

るためにも、強い意気込み

と存在感の發揮が求められ

ていると自覚し、町の強力

なサポート体制と「株式会

社ソラヤマいしづち」を最

大限に活用することで、地

域が活性化し、「ソラヤマいしづち」を最も

に活用できる体制の確立が重要かつ急務と考え

ており、仲介役としての役割を担う責務が町にあると

してからとなるので、難し

いが、現在派遣について西

条市と協議を重ねている。

冬季の山岳観光対策

質問＝冬場の観光資源を

現地視察しないか

答弁＝本川総合支所と連

携し現地に行く

伊東議員

「山莊しらさ」と道の駅

「木の香」を観光の拠点と

して整備している。最近で

は「にこ淵」に代表される

仁淀ブルーの美しい水辺環

境の魅力やトヨタカローラ

のCMで話題を集めた「町

道瓶ヶ森線（通称UFOラ

イン）の絶景ロード、その

沿線の雄大な山々が魅せる

四季折々の持つ魅力があれ

る風景など、観光客や登山

客は近年多くなっているよ

うに思えるが、既存観光施

設の経年劣化や、施設形態

がお客様のニーズに合って

いないなどの理由から、集

客力は、弱まり観光資源を

有効に利用した産業の活性

化は、成功しているとは言

い難い。この両施設をどの

ようになかし活用していく

のか、将来構想を含め、冬

季の山岳観光資源の現地視

池田町長

本川地区は、県内でも一、二を争う寒冷地域であ

り、積雪のある地域であ

る。冬季の観光客は、寒冷

地ならではの、霧氷や樹氷

といった地域特有の自然美

を求め訪れている。しかし

ながら、厳冬期の道路事情

は厳しく、凍結などにより

通行も困難を極め、訪れる

観光客は大幅に減少してい

るのが現状である。CMで

話題を集めたUFOライン

も平成30年11月30日から平

成31年4月上旬まで冬季閉

鎖している。こうした中

「四国西部エリア戦略型觀

光サービス創出事業」に取

り組み、「株式会社ソラヤ

マいしづち」を立ち上げた

この機会に、本川地域特有

の魅力あふれる冬季の自然

に取り組む。「山莊しらさ

は、改修工事に着手し、平

成33年4月にリニューアル

オープンを目指している。

冬季の拠点となる施設とし

て位置付け、通年営業の可

能性を探ると同時に、冬季

閉鎖を行っている。UFO

ラインの冬季利用も検討



東黒森山の霧氷



西条市観光交流センター
(DMC事務所予定地)

し、自然美の鑑賞ツアーやスノーシュートなどの体験ツアーや商品化を図るべく「株式会社ソラヤマいしづち」と連携し、観光客誘致を可能とするべく、魅力ある商品開発に取り組んでいく。そして、冬季の観光資源は、本川総合支所と連携し、現地視察を実行するよう考えている。

災害対策

**質問＝感震ブレーカーの設置は
答弁＝町単独で実施することは考えていない**



り、現時点で町単独で実施することは考えていない。

今後においても、町広報誌や自主防災活動を通じて、地震時にはブレーカーを落として避難するなど、通電火災に対する防災意識の啓発活動に努めていく。

避難所の空調は

森本議員

「いの町地震火災対策計画」の中に行政が行う対策として感震ブレーカーの普及が挙げられている。県が定める重点推進地区以外の方からも「住宅が密集しているが補助制度の検討はないか」との声が上がっている。感震ブレーカー設置の進捗状況、これからの方々は。

池田町長

今の県の補助制度では重点推進地区以外への感震ブレーカーの購入補助は対象となっていないこともあ

り、現時点で町単独で実施することは考えていない。今後においても、町広報誌や自主防災活動を通じて、地震時にはブレーカーを落として避難するなど、通電火災に対する防災意識の啓発活動に努めていく。

子育て支援 ファミリー・サポート・センター

森本議員

災害時に避難所にもなる公民館や集会所、学校体育館への「冷暖房設備の設置は喫緊の課題」と思われる。伊野体育館と現在改築が進んでいる伊野小学校の体育馆の空調設備などのようになつているか。エアコン整備を要望するが町長の考えは。

濵谷ほけん福祉課長

平成30年12月6日現在63人が登録しており、援助の依頼件数は3件。問題点として、援助依頼内容に合う、まかせて会員が少ないため、マッチングに苦慮している。

池田町長

特に避難所の暑さ、寒さ対策などの環境整備は非常に重要であり取り組んでい

かなければならぬ課題であると認識している。

現在、伊野体育館や改築中の伊野小学校の体育馆など空調設備はつけていない。これに対しては、天井が高くかなりの費用が発生するところで、対策については今後検討していく。

森本議員

町において「がん教育」の重要性をどのように認識し、実施しているか。また、小児の死亡原因の第1位がんとなっている。乳幼児健診の医師健診アンケートの「眼」の項目に「白色瞳孔」を追加しては。

山崎教育次長

学校教育における健康教育では、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育成することが重要である。

町立小中学校の現状として、小6では保健の授業、中3で保健の授業に加えパンフレットの配布を行っている。今後は、専門的な外部講師招へいも検討しながら取り組んでいく。

がん対策の推進

**がん教育の重要性
小児がんの早期発見**

「乳幼児健康診査を実施している。問診票などで網膜芽細胞腫の症状を含む目の異常にに関する質問をした上で、小児科医の診察で、ペンライトによる追視や対抗反射、瞳が白く見えることがないなどの項目を確認し、健診査票の医師診察欄に所見を記入しているので、新たな項目は考えていない。

しかし、網膜芽細胞腫は重症の目の疾患であるので観察項目で異常を認める場合には、精密検査を進めるなど、今後も早期発見に努めていく。



濱谷ほけん福祉課長

町では、県の「乳幼児健

一般質問と答弁

移動期日前投票所の進捗状況

質問＝いつからの稼働を考えているのか
答弁＝県議会議員選より行う



現時点の計画としては、

事前に巡回する日時及び場所を回覧文書などで周知して、1投票所あたり1時間～1時間半の投票時間で期日前投票期間のうち数日間を使つて巡回することを想定している。

筒井一水議員

移動期日前投票所の設置については、平成29年6月の定例会で質問をし、町長として前向きな答弁があつたが、いつから施行されるのか。また、実施方法はどういうに考えているのか。

池田町長

車を使用した巡回型の投票所を導入することは、投票率の向上や有権者の利便性向上に向けた有効な方法の一つと考へる。

高知県議会議員選挙での導入で、吾北地区の合併後投票所が統合された13の候補地を選定している。

かなければならぬと考えている。

吾北地区の活性化に

(吾北分校)

筒井議員

吾北分校の存続・新入生の確保について、町としてどのような取り組みや支援を考えているのか。

山崎教育次長

平成19年度に吾北地区で廃止統合になつた地域を視野に実施するとの答弁であつたが、伊野地区・本川地区の実施についてはどのように考へているのか。

清水公民館

筒井議員

いの町独自の取り組みについて、たくさんの方に広く知つていただき、吾北分校の生徒数確保につながることを目的に、PR用のポスターやDVDを作成した。高知市をはじめ町内外の中学校や市町村教育委員会に配布を行うことにより、町内外からの進学についても働きかけている。

平成30年11月1日にJA

コスモスより「コスモスホール清水」が、町に寄付をされたが、地域に対しても利用方法・改修時期を説明しないか。また、湿気対策はどのように行うのか。

山崎教育次長

ホールの葬祭場としての利用は、地域の事情により利用可能であることや、耐震工事に合わせての施設改修については、今後も説明をする。



清水公民館

程野の遊具の設置

筒井議員

程野のイベント会場にあつた遊具が老朽化のため撤去されているが、新しい遊具の設置は。

田岡吾北総合支所次長

平成31年度の県観光拠点整備事業で、斜面を利用して遊び場の整備や自然体験のソフト事業ができないか、要望している。

吾北むささび温泉

筒井議員

現在、改修工事が施工されようとしているが、仁淀川を見ながらの足湯などの設置といった宣伝できる施設ができるいか。

田岡吾北総合支所次長

現時点では、考えていなが観光協会と協議・検討する。

いように努める。

本川地域の存続と 安心な生活環境を守れ

答弁＝関係人口増を図り地域と連携し対応する



井上 敏雄

議員

本川地域の人口構成は、平成30年10月末現在61歳以上が約60%を占めている。一方、生産年齢人口は約29%であることから、人口減少や高齢化を見据えた地域づくりには、次の施策を早急に行うべきでないか。

①高齢者の通院、生活物資の購入、作物の販売・販路拡大などを支援する、地域支援員を5人ほど雇用又は、各支援員の任務終了後は定住し集落を支えてもらえるよう、町が率先して法人組織の立ち上げを指導、又は、定住後の生活安定を保証する施策を行い地域を守れ。

②若い力が賑わいを支える

地域、子どもの歓声が聞こえる地域にこそ移住が促進されるのではないか。若者や家族連れの移住の促進を図るべきだ。

③地域内での核となる組織と、地域外の核となる支援組織の構築連携をもつて、地域の振興と存続を図れ。

池田町長

①平成30年度、本川総合支所職員、県地域支援企画員、総合政策課職員と共に各地域を訪問し、各区長と地域の実状について協議を行つた。

まず、進む高齢化のためきめ細かなサービスが必要と考え、現在、公共交通の見直しを計画している。

**ヘルメット着用で
児童・生徒の命を守れ**

井上議員
平成30年9月県議会で、

て取り入れていきたい。
②これまで、地域おこし協力隊を終了した方などが移住している。生活環境が整えば移住は可能なので、住まいや仕事などの掘り起しに努めていく。

今後も、役場・地域住民と一緒に、移住に関する施策も展開し、若者の移住につなげていきたい。

さらに、少子化対策も重要な策であり、そのための施策を学校やPTAなど関係者と共に協議を重ねている。

③私は、地域を存続させることを諦めない。そのためには、何よりも人・地域・外部とのつながりが大切と再認識している。

外部とのつながりは、関係人口を増やすこととならない。職員と共にその内容について研修しておらず、関係人口を増やすことが、地域の支援体制や、移住にもつながると考え取り組む。

山崎教育次長

着用促進や自転車の安全で適正な利用の指導や、啓発を行っていく。

また、「私の終活登録事業」は、関係機関と連携・情報を共有し早急に検討す

れ、ヘルメット着用促進のため必要な措置を講じるとしている。町も着用促進をして取り入れたい。

自転車安全条例が可決され、ヘルメット着用促進の登録を実施している。

さらに、本人同意のもと親族の連絡先の確認や、終末期の関わりについて、地域包括支援センターが中心となり説明をしている。

井上議員

親族の連絡先の確認や、終末期の関わりについて、地域包括支援センターが中心となり説明をしている。

引き取りてなしの遺骨と終活登録事業は

井上議員

身寄りがいるのに引き取りてなしの遺骨が、多くあると聞く。町内であるか。

また、個人の尊厳を守るために、「私の終活登録事業」を他県の行政で開始している。町もすべきでないか。

井上議員
濱谷ほけん福祉課長

孤独死で引き取りてなしの無縁死は、全国で年間3万2千人にはのぼり、そのほとんどは家族が引き取り拒否と聞くが、現在、町内の報告は受けていない。

- ・コンクリートブロック塀の耐震診断の義務化は公共工事の瑕疵工事防止へ職員の監視体制強化・瑕疵担保期間の延長を
- ・ブロック塀解体補助金の増額と新設塀の補助金
- ・ヘルメット購入補助金を1500円補助する
- ・移動投票所の進捗は
- 答＝平成31年4月の県議選で導入する
- ・町所有のバス貸し出しに関する事故責任問題は
- ・土佐和紙の原料生産まで、一連の工程体験者の募集を図り伝統産業への理解と協力体制を図れ

その他の質問

協力のもと見守り台帳への登録を実施している。

一般質問と答弁

介護保険事業は住民の目線で

高齢者・障害者に優しい福祉の実現を

答弁IIきめ細かな要望に取り組む



井上 正臣 議員

第7期介護保険事業の取り組みはどのようなものか。

瀧谷ほげん福祉課長

近年、施設内介護事業の他に、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で個々の有する能力や機能に応じて日常生活を営む介護、障害福祉政策の充実を目指す地域包括支援機能の推進を厚生労働省は目指している。一方、介護保険制度の運用面や認定調査で認定の決定期間が長期化などにより、家族介護で悩んでいる住民もいる。

高齢者・障害者などが安心して暮らせる福祉・介護事業に向けた地域における「新たな支え合い」の福祉事業の拡充は重要と考える。

今後も、生活支援員や関係団体との連携も重要なことから、支援センターとして取り組んでいる。

仁淀川橋歩道橋は危険な歩道橋の防護柵の間隔が広く空きすぎて学生や住民が通行するには危険すぎる。町を挙げて安全対策に取り組むべきではないか。

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）により住民の身近な相談窓口として取り組んでいる。

仁淀川橋に併設される歩道橋の防護柵の間隔が広く空きすぎて学生や住民が通行するには危険すぎる。町を挙げて安全対策に取り組むべきではないか。

井上議員

答弁II国土交通省と早急に検討する

仁淀川橋歩道橋は危険な歩道橋の防護柵の間隔が広く空きすぎて学生や住民が通行するには危険すぎる。町を挙げて安全対策に取り組むべきではないか。

水田土木課長

現況の柵は、防護柵の基準は満たしているが、小さい子ども連れの方でも安心して通行できるように管理をしている国土交通省と共同して改修を行っている。

水道事業の民営化は料金の設定や施設管理の安全面において避けたいと考える。そのための安定経営に向けた取り組みは重要である。料金改定を含め町のこれまで掲げている水道事業の基本理念の水道事業経営戦略として今後の取り組みはどうなものか。



仁淀川橋歩道橋

に、現地を確認し、安全性のさらなる向上に向けて協議したい。

答弁II水道事業の民営化と改修予算は

答弁II民営化は考えていい。改修予算は2億円

供給を可能にするため重要な施設や緊急性の高い老朽管路の布設替えや耐震化に取り組んでいく。

全体の改修には約16億円の財源を要するとの予測から費用の標準化を図るとして、平成31年には約2億円を予算化し、緊急性の高い箇所から計画的に取り組んでいきたい。

年	人口数
2020	20,620人
2025	18,520人
2030	16,540人
2035	14,610人
2040	12,730人

井上議員

答弁II水道事業の民営化と改修予算は

答弁II民営化は考えていい。改修予算は2億円

水道事業の民営化は料金の設定や施設管理の安全面において避けたいと考える。そのための安定経営に向けた取り組みは重要である。料金改定を含め町のこれまで掲げている水道事業の基本理念の水道事業経営戦略として今後の取り組みはどうなものか。

平成29年に水道事業が統合することにより、中山間地域に多い簡易水道施設や小規模水道施設の管理、修繕費が増えると思われるが、今後どのように取り組む計画なのか。

尾崎上下水道課長

健全経営を目指すためにも、水道料金の適正化を図りながら、安全な水道水の供給を可能にするため重要な施設の修繕は、これまで同様に補助金事業により地元で進めていただく。

統合した簡易水道施設は町が今後も維持管理を行っていく。その他地元管理の施設の修繕は、これまで同様に補助金事業により地元で進めていただく。

森林経営管理法施行に向けて

質問＝森林政策課に人員を増やさないか
答弁＝状況をみながら検討



市川 けんじ 議員

用するのか。

平成30年11月11日の高知新聞に町は森林経営管理法の施行に対し「やや不安」と、アンケート調査で回答していたが、どのような不安があるのか。

野村 森林政策課長

この法が施行されると、

平成30年5月25日「森林経営管理法」が可決され、平成31年4月1日から施行される。スギやヒノキの人造林が林業の不況や管理者の不在により手入れが途絶え、荒れて未整備の森林を進めることが可能になる法律のようだ。町では「山の手入れで元気モリモリ事業」や「吉野川水源の森整備事業」を活用しているが、この法によりどのように変わつていくのか。また、森林環境譲与税（仮称）が毎年、町に配分されてくることだが、どのように活

森林所有者の方が自ら経営や管理を行うことが難しい場合であつて、町が必要かつ適当と認める場合において、森林の管理を引き受けることで森林の整備が一定進むことが期待される。

しかし、一気に町全体を対象にすることは現実的でなく、一定の区域を手始めに進めていく。森林環境譲与税（仮称）の使途について、間伐や森林作業道整備、放置竹林対策を含む里山整備、林業の扱い手の確保と育成など。

不安要因はこれまでの業務に加え、新たに、大変重なることがある。そこで、森林政策課に新たに加わる業務内容を精査し、速やかに配置をする。

い業務が加わることから、人員体制の確保が必要である。

市川 議員

①様々な事業が可能になるようだ。町が森林整備を引き受けた場合、作業道などを開設し将来的に収益を上げる森林を目指すことは可能か。

②不安要因については、確かに今まで以上に大変な作業が増えてくることが予想される。

森林政策課に人員の増員が必要と思われるが、人事担当者である副町長の考えは。

野村 森林政策課長

①搬出間伐などを実施するにあたり、森林作業道などを開設し、結果として、民間事業者に再委託ができるよう森林に誘導することは可能である。

久松 副町長

②町全体の職員数、森林政策課に新たに加わる業務内容を精査し、速やかに配置する。

「観光協会」どこへ質問＝「パに戻さないか 答弁＝他の場所で検討

市川 議員

いの町観光協会は平成18年4月に設立され、ギャラリコパで業務を始め、町の中心市街地活性化事業に

関連し、現在は役場前交流館な「いろ」で業務を行っている。そこは契約上、平成32年3月までとなつており、4月以降取り壊しが決まつていると聞く。

平成30年6月議会において、他の議員より移転についての一般質問もあり、素早い対応が望まれていた。

市川 議員

町はJR伊野駅舎に併設できるよう、建て替えを希望しているが、「財源確保の観点から補助事業を探してはいるところ」との説明を受けている。この計画は予定通り実施するのか。補助事業はあつたのか。建て替えにしても空き家に移転するとしても、あと1年3か月だ。

池田 町長

観光協会窓口は町外、又は国外からのお客様に対し、分かりやすい場所が重い位置、又は駅周辺を検討する。

森田産業経済課長

移転先については、JR伊野駅との併設に向か、建設費の負担割合等についても、四国旅客鉄道株式会社と協議を行つていても現在はまだ検討中である。併設せずに「観光協会のみを駅周辺に建設するか、又は、空き店舗を活用するか」様々なパターンを想定している。

概略設計のための予算が今議会に提案されていないため、心配しての質問だ。

一般質問と答弁

ウネ沢橋着工（枝川地区）

質問＝着工の見通しは
答弁＝予算確保に努めている



保ができず着工が遅れている。精いっぱい取り組んでいるが、予算確保までは、今後の予定を伝えることはできない。

一方、橋架け替え工事に合わせ施工予定の、宇治川合流部の河川の浚渫を平成30年度に先行して実施するなど、努力している。

地元の皆さまには、現状や今後の見通しを回覧など

天神ヶ谷川最下流部の宇治川合流部に計画されているウネ沢橋架設設計画の着工が遅れている。

現在の仮設橋から本橋への架け替え計画の状況と今後の見通しは。

水田土木課長

ウネ沢橋は、県による地元説明会で、平成29年度に橋台に着工予定であった。

天神ヶ谷川では、現在「宇治川床上浸水対策特別緊急事業」の一環として浸水対策を最優先事項として尽力しており、通常の河川改修事業に十分な予算の確

定通り、平成29年度に着工予定であった。現在の仮設橋から本橋への架け替え計画の状況と今後の見通しは。

浜田議員

バスを利用しようとする、特に高齢者や通院する方々を考慮し、少しでも歩行距離を短くできる人家の近くを通行できるよう

コース変更と、バス停以外でも自由に乗り降りできるフリー乗降制の検討ができる

ないか。



天神ヶ谷川に架かるウネ沢橋仮設橋

池田町長

当初運行開始にあたり山側の人家に沿った町道の運

行も検討したが、道幅が狭く安全な走行が確保できな

いことや、行き違いに時間かかると伊野循環線全体の運行時間に遅れが生じる可能性もあり、現行コース

で理解願いたい。

土居総務課長

大内部消防屯所は、老朽化に加え手狭になってきており、1年早め平成31年に県道拡張工事に合わせて実施設計を行う。

現在は、招集や出動などの消防活動を行うのに最も適した位置などについて、団員への聞き取りを行って

で周知が必要であり、県と協議をする。

川内分団大内部消防屯所改築

質問＝積極的に進めるべき
答弁＝1年早めて設計を進める

浜田議員

現在、急ピッチで進んでいる県道土佐伊野線の改良工事に合わせ、地元の消防団などの関係者の方々の意見集約を行い、県道改良に

関係する土木課など内部で十分協議し、県に協力・調整をお願いし、道路改良工事と合わせて屯所移転を積極的に進めるべき。

いる。

また、内部での協議や県との調整を図り、スマートに移転できるように努め

フリーパークは、道路の交通状況により停車時の安全性の確保があるので、運

行業者とも協議を行い実施が可能か検討する。



県道工事が進む大内部消防屯所付近

仁淀川の治水事業

**堤防補強対策を
答弁＝国に強く要望活動を行つていく**



施、下流部の流下能力向上のための河道掘削などの促進を、仁淀川に関係する市町村と共に要望活動を行っていく。

仁淀川の治水にどのように事業を行つているか。

**危険な堤防の放置は
河川管理者(国)の
対応**

水田土木課長

毎年出水期前に国土交通省・関係自治体・消防団などと共に堤防などの点検を実施し、状況を確認している。

重要水防箇所である、堤防天端の舗装を施工するなど堤防の強靱化を図っている。今後も適切な河川施設の維持管理や、河川内に繁茂している樹木の伐採の実

平成30年7月の西日本豪雨で岡山県倉敷市真備町は国管理の一級河川・小田川の堤防が2か所で決壊し、また小田川に流れ込む支流の堤防（これは県管理）が6か所も決壊し、町の3分の1が水没・冠水し、死者52人・甚大な被害を受けている。

仁淀川も決壊の恐れがある箇所が2か所あり、ハザードマップによると、天王を除き、ほぼすべての住宅地が浸水深5メートル以



には投票所の数は増えるのか。

土居総務課長

新たに期日前投票所として商業施設と移動投票所を増やす。

天王にも期日前投票所の設置はできないか

森田議員

平成31年4月に、県議会議員選挙が行われる。前回の平成27年県議選のいの町の投票率は54・16%で、投票率の低かった投票所は枝川コミュニティセンター・波川公民館・小野公民館・天王コミュニティセンターだった。今回「サニーアクシス」で期日前投票所が開設される。天王にも期日前投票所が開設できないか。

体育馆にエアコンの設置を

森田議員

小中学校の特別教室のエアコン設置計画と体育馆にエアコンの設置はできないか。

池田町長

この仁淀川という大きな河川、そして宇治川、奥田川の浸水もあり、ねばり強く県内の関係市町村長と共に強く要望活動を行つていく。

池田町長

投票率を高めるための啓発活動を行う必要がある。

天王地区からの要望の期日前投票所については、今后の検討課題である。

ギヤラリー・コパは管理運営を大国様に

池田町長

ギヤラリー・コパは利用者のほとんどが町外の方であることから町内の方の施設とは言い難い施設で予定通り平成31年4月から、休館とする。今後よりよい方向に協議、検討をしていく。

森田議員

選挙の投票率を高めよう

平成31年4月の県議選挙

一般質問と答弁

民意無視の安倍政治

質問＝町政の力強い前進への信念は
答弁＝民意に寄り添つて公正・正直に



山岡 勉
議員

国会（国民）に対する隠
蔽・捏造・虚偽答弁をはじ
め、たび重ねる强行採決は
日常茶飯事で、民意無視の
安倍政治は国民から厳しい
審判を受けるであろう。
こんな安倍政治はさて置
き、当町は民意に寄り添い
住んで良かったと思えるよ
うな町づくりに前進しなけ
ればならない。
町長の信念は。

池田町長



役場本庁舎

地方創生
安倍政権の本気度は

内閣改造で片山地方創生
担当大臣となつた。
片山大臣は国税庁への口

水道料値上げにいち言
質問＝供給施設の耐震化は一般財源で
答弁＝独立採算の企業会計で対応

山岡議員

行政が住民に負担を求める場合に「財政が厳しい」
は常套句だ。

人口推計の読み方ひとつ
で財政収支は大きく変わ
る。

人口推計の精度は。
また、独立採算の公営企
業会計の財政規律は一定承
知するが、水道供給施設と
いえども南海トラフ地震を
はじめ、自治体に課された
災害対策分は、一般財源で
対応できるものがあるので
はないか。

な町政を目指しており、民
意に寄り添つて町政を力強
く進めていく信念は変わり
ない。

今後も公正で正直な町政
を心掛け、職員と共に地域
に誇り持てる町政運営を
積極的に進めていく。

池田町長

今後も国は地方創生に取
り組むと考えている。
地方創生推進交付金などを
最大限活用し、各種施策
に取り組んでいきたい。



公園町取水地管理棟

宅内の
漏水調査サービスを

尾崎上下水道課長
検針時に量水器のパイ
ロットの確認で、宅内漏水
調査を実施できないか。

尾崎上下水道課長

検針時のパイロットでの
漏水調査については、今後
の課題として検討したい。

町の知名度アップ
仁淀川ハーフマラ
ソンの開催を

山岡議員

水質日本一の仁淀川沿い
でハーフマラソンの開催を。

池田町長

仁淀川と銘打ったハーフ
マラソンの開催は、ラン
ナーやマスコミを通じて、
いの町がPRされ知名度
アップにつながる。
開催に向けては、工夫や
調整なども必要となつてく
るが、実施に向けて検討し
てみたい。

議会日誌

10月 3日(水)	広報特別委員会	11月 13日(火)	土佐・長岡・吾川郡町村議会全議員研修会 (土佐町)
5日(金)	公共施設等調査特別委員会	14日(水)	民生環境常任委員会
6日(土)	県選出国會議員と町村長・町村議會議長 との意見交換会(高知市)	16日(金)	仁淀病院運営特別委員会
9日(火)	町村議会広報研修会(東京都)	20日(火)	総務文教常任委員会現地視察(いの町内) 吾川郡町村議會議長会県外視察研修(茨 城県水戸市)
11日(木)	広報特別委員会	〃	県選出国會議員と町村議會議長との意見 交換会(東京都)
12日(金)	議会運営委員会	21日(水)	第61回町村議會議長全国大会(東京都)
15日(月)	平成30年度議員行政実務研修(高知市)	26日(月)	総務文教常任委員会現地視察(いの町内)
16日(火)	平成30年第1回臨時会	27日(火)	総務文教常任委員会現地視察(いの町内)
〃	広報特別委員会	28日(水)	仁淀川町議会総務教育民生常任委員会先 進行政視察来庁
17日(水)	大分県日田市議会水資源対策特別委員会 視察来庁	29日(木)	議会運営委員会
18日(木)	第59回四国地区町村議會議長会研修会 (高知市)	30日(金)	仁淀川下流衛生事務組合議会第1回臨時会
25日(木)	平成30年度トップセミナー		
26日(金)	建設産経常任委員会現地視察(いの町内)		
29日(月)	公共施設等調査特別委員会		
11月 1日(木)～2日(金)	仁淀消防組合議会議員視察研修(福岡県)	12月 3日(月)～13日(木)	平成30年第4回定例会
8日(木)	愛媛県西条市議会産業建設常任委員会行 政視察来庁	14日(金)	第3回吾川郡町村議會議長会
12日(月)	総務文教常任委員会現地視察(いの町内)	20日(木)	仁淀川広域市町村圏事務組合議会第2回 定例会
		25日(火)	仁淀消防組合議会第2回定例会



子どもエコクラブ

「議会だよりいの」は、
資源保護のため再生紙
を使用しています。

発行
高知県いの町議会

TEL 088-893-1134
FAX 088-893-1125
発行人 議長 高橋幸十郎
編集 議会広報特別委員会
印刷 株式会社新聞総合印刷

議会を傍聴してみませんか

町民の皆さまの暮らしにかかる施策などが決められる
大切な議会です。

3月定例会は、3月初旬にいの町役場本庁舎で開催の予定です。

皆さまのご意見をお寄せください

TEL 088-893-1134 FAX 088-893-1125
Eメール gikai@town.ino.lg.jp